

事業所名

キッズ・あいびい〜Ⅲ

支援プログラム

作成日

2024年

10月

18日

法人（事業所）理念		共生と共育 私たちは「利用者様・地域社会・社員」と共に育つ企業であり続けます。そして「ご利用者様・ご家族様」の笑顔を大切に、感謝溢れる社会作りを目指します。				
支援方針		利用者様が自分の特性を活かしながらそれぞれのペースで生活や遊びを楽しみ課題に取り組むことが出来るよう、利用者様の目線に立ちじっくり向き合いながら一人一人の発達を大切にしていけます。また、親子参加イベントなどを通しご家族ご兄弟も一緒に楽しめる企画なども提供しています。仕事をする親御さんの気持ちも考えてご家庭の手助けなども担っていただける事業所であり続けます。				
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	日常生活動作における自立を促すための基本的動作を中心に支援します。また、健康状態把握のための検温の実施により健康状態の観察を行います。				
	運動・感覚	身体機能の維持や向上として室内でのバランスボールや音楽活動を通して身体を動かす習慣作りを行うほか、外出活動を通じて公園などの遊具を使い、身体の使い方や身体感覚を養えるよう支援します。室内の制作活動においては、季節ごとに制作活動を行いハサミや色鉛筆等を使用するなど指先の細かな感覚を養えるよう支援します。				
	認知・行動	制作活動で手先指先を使用することにより、物を介した空間認知感覚などを養い、作品が出来上がる達成感を体験することができるよう支援します。日常の活動の際、タイマーや時計などを活用し時間の感覚や数字に対する認識を養うことで、行動の目安になるきっかけを体験し、行動の切り替えなどがスムーズに行えるよう繰り返し支援します。				
	言語コミュニケーション	他者からの声掛けに耳を傾ける事や、自己発信を行えるよう支援します。自己表現の手段として上肢や表情を変化させることで伝える事を楽しむなど、それぞれの特性に合わせてより良い表現方法を一緒に考え実践し、他者に伝わる喜びの体験を成長に繋げるよう支援します。				
	人間関係社会性	事業所スタッフや友達と関わり人間関係の構築を行います。他者との関わりを通しての社会参加や自己肯定感を高めていき情緒の安定に繋げていきます。他者との関わりを持てるよう他の事業所などの交流や、ライフステージにおいてもスムーズな切り替えが出来るよう日常的に他者と関わる場を積極的に提供し、基礎的な社交性を伸ばしていただけるよう支援します。				
家族支援		保護者の方のお仕事に影響がないよう送迎時間や預かり時間の考慮をします。急な変更などにも臨機応変に対応します。		移行支援		ライフステージの切り替えを見据えた地域生活の場や育ちの場との交流を行い支援します。また各地域、関係各所との情報交換や定期的なケース会議も行います。
地域支援・地域連携		他の通所支援事業所との交流や情報交換を行い、インクルージョン(包括的)の視点から様々な年代との交流などが出来るよう支援します。		職員の質の向上		職員が自分で考え実践できる社内勉強会や研修を実施します。職員の資格取得の支援を会社が行います。
主な行事等		季節ごとの行事として、遠足、夏祭り、芋掘りBBQ（家族参加型）餅つきイベントなどを行っています。総勢200名近い大規模なイベントなどもあり利用者様のご家族様ご兄弟なども参加し社内グループ全体の交流なども楽しめます。				